

有馬幼稚園の一日 ～園行事のないある日～

8:50
～9:05

「おはようございます」

- *幼稚園玄関入り口で、園長が皆さんを迎えます。親子で挨拶をします。
- *挨拶は、コミュニケーションのはじめの一步です。まずは大人が進んで挨拶を交わし、子どもにお手本を示しましょう。
- *時間内に登園する(＝幼稚園に来る)と、子どもは気持ちよく一日をスタートすることができます。どうぞ遅れずに…!!



9:00頃～

持ち物の始末や身支度をします

- *自分で上履きに履き替えます。初めは座って履き替えています。徐々にしゃがんだり立ったりしたまま履き替えるように促します。
- *保育室では、遊ぶ前に園服・園帽子・園カバンをしまい、コップを所定の場所に出して、手洗いをします。
- *「自分のことが自分でできる」ことは、自立への一步であり、集団生活を送る上で必要な力です。この力は、まずはご家庭で種まきをしていただくと、幼稚園の中での成長が著しくなります。



自分のしたい遊び(好きな遊び)をします

- *年少の前半は、友達と一緒に遊んでいるように見えても一人一人違う動きをしているものです。中には、周りの様子をじっと見ているだけのこともあります。ご心配なく。一人一人のペースで徐々に幼稚園という集団生活の場に慣れていきます。
- *友達と遊ぶ、ということは、自分とは違う考えに出合う、ということです。思い通りにいかないことも多々ありますが、そのような体験を通して、気持ちの表し方・相手の気持ちを汲み取ることなどを学べるように援助し、人と関わる力の素地を育てます。
- *教師は、幼稚園3年間における子どもの成長や小学校での学習内容も見通した上で、毎日の計画を立て、環境を整えます。子どもは自ら遊びを見つけて遊びますが、実は用意された遊具や場には「今の時期は、このようなことを経験させたい」という教育的意図が込められています。幼稚園で子どもはただ遊んでいるだけに見えますが、遊びを通して、発達に必要な経験を積み重ねています。
- *有馬ガーデンという土のエリアでは、砂遊びや季節の野菜や草花の栽培活動も行っており、身近な自然に触れることも体験できます。収穫した野菜は持ち帰り、おうちの方とも一緒に収穫の喜びを感じてもらいます。



10:40頃～

遊んだ後は片付けます

- *好きな遊びの終わりには、自分の使った遊具や場所を自分で元に戻します。早く終わったら、まだのところを手伝います。
- *片付けながら「こんなことが楽しかった」と思い返したり、「明日はこんなことをして遊ぼう」と翌日への期待を膨らませたりできるようにしています。
- *片付けをすることで、物を大切に扱うことや整理整頓することの気持ちよさ、自分たちの生活する場を整えることの大切さを感じられるようにします。



<p>11:00頃～</p>	<p>みんなと一緒に楽しむ活動をしします *教師がリードをしながら、みんなで一緒に踊りや歌、表現遊び、鬼ごっこや運動遊びなどを楽しみます。 *学級全員で一緒に遊ぶことで、学級のいろいろな友達とのかかわりを楽しめるようにします。 *鬼ごっこや運動遊びでは、みんなと一緒に体を動かすことだけでなく、簡単なルールを理解して守りながら遊ぶことを楽しめるようにします。</p>	
<p>11:30頃～</p>	<p>トイレに行って、手を洗って… *食事の前には、トイレに行って手を洗います。トイレの始末は自分でします。(トイレは、好きな遊びの中では行きたいときに行きます) (遊びの中で戸外から戻ったときにも、手洗い・うがいをします)</p>	
<p>11:40頃～</p>	<p>お弁当の準備をして、みんなで一緒にお弁当を食べます *机の上にランチョンマットを敷き、弁当箱とコップ、箸などの食事を使う物を自分で並べて用意します。 *みんなで一緒に「いただきます」の挨拶をし、お弁当を食べます。 *彩りよく栄養バランスのよいお弁当は、心身の健康を促します。 *みんなで一緒に「ごちそうさま」の挨拶をし、弁当箱などを自分で片付 ★水曜日は原則「午前保育」で、お弁当は食べずに帰ります。</p>	
<p>12:20頃～</p>	<p>食後にも遊びます *食事の後は、しばらく、室内で静かな遊びをしてお腹を休めます。その後は、天気の良い日は戸外で体を動かしたり、自然物と関わったりして遊びます。 *有馬幼稚園は有馬小学校と同じ敷地内にあるので、校庭を使って体を動かして活動することができます。</p>	
<p>13:10頃～</p>	<p>一日の終わりを、みんなで一緒に過ごします *降園(二家に帰る)前のひとときを、みんなで一緒に教師の読み聞かせる絵本や紙芝居を見たり、みんなで一緒に歌ったりして過ごします。 また、今日、幼稚園で起きた出来事を振り返って話をしたり、明日の予定を知らせて期待をふくらませたりします。 *遊びの中で思い通りにいかないことがあったり葛藤を味わったりした子どもも、この時間は楽しく過ごすことができるようにしています。そして、一人一人が「また明日、幼稚園に来よう」という思いをもてるようにしています。</p>	
<p>13:40頃～</p>	<p>帰る支度をして「さようなら」 *自分で身支度をし、所持品をしまします。手紙がある日は、教師から配られた手紙を自分でしまします。 *お迎えに来たお家の方と一緒に、教師からの連絡事項を聞きます。そして、みんなで一緒に「さようなら」の挨拶をします。挨拶で始まり、挨拶で終わる、幼稚園の一日です。 *安全に気を付け、公共のマナーを守りながら、自宅に帰ります。</p>	

- ★園行事がある日は、朝から学級や学年、園全体で集まって活動することもあります。
- ★毎月の行事として、誕生会・体重測定(学期はじめは身長も計測)・避難訓練・安全指導などがあります。その他に、運動会・子ども会など日頃の教育活動の一端をご覧ください。行事、七夕や節分などの季節の行事などもあります。
- ★子どもの成長に合わせて、学級のみんなで一緒に活動する機会を増やしていきます。例えば、年長組になると、毎日、「係当番」の仕事として各学級の「お休み調べ」をして職員室に報告すること、毎月の誕生会で「司会」を分担して担当することも経験させています。